

第8次鳥取市総合計画「実施計画」

事業名	鳥取砂丘活性化事業
-----	-----------

会計区分	一般会計	実施主体	市
根拠法令等			
ソフト・ハードの区分	ハード	ソフト	実施(補助)期間
			自 継続 ~ 至

担当部	経済観光部	担当課	観光コンベンション推進課
担当係	内線	2533	課 45020
関係課			

総合計画		基本計画の政策目標 (平成16年度 22年度)	
基本計画	章名	第3章 交流と文化によるまちのにぎわいづくりと地域を支えるものづくり	
	節名	第1節 交流と文化によるまちのにぎわいづくり	
	細節名	第4 地域資源を活かした観光交流の振興	
	施策名	鳥取砂丘の活性化と再整備-砂の王国・鳥取砂丘の実現-	該当ページ
夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン		1	広域交流観光の展開
事業区分	新規	継続	施策 31-04-01

【事務事業・第8次総合計画進捗管理】

事業の目的	事業内容				備考	注意事項
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
鳥取砂丘を活用した地域振興、観光客の誘致を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 鳥取砂丘入込客数調査事業 特産物PR事業 砂丘もっと楽しみ知らせ隊事業 鳥取砂丘新発見伝事業 観光情報発信施設管理運営事業 砂の美術館整備事業 	<ul style="list-style-type: none"> 鳥取砂丘入込客数の調査を行う。 観光客が多く訪れる時期に砂丘解説の体制を整備し、もてなしの向上を図る。 鳥取砂丘における民間主導のイベント開催を支援する。 市民との協働により砂の美術館に砂像を制作する。 観光情報発信施設及び砂の美術館の管理運営 	<ul style="list-style-type: none"> 鳥取砂丘入込客数の調査を行う。 観光客が多く訪れる時期に砂丘解説の体制を整備し、もてなしの向上を図る。 鳥取砂丘における民間主導のイベント開催を支援する。 市民との協働により砂の美術館に砂像を制作する。 観光情報発信施設及び砂の美術館の管理運営 	<ul style="list-style-type: none"> 鳥取砂丘入込客数の調査を行う。 観光客が多く訪れる時期に砂丘解説の体制を整備し、もてなしの向上を図る。 鳥取砂丘における民間主導のイベント開催を支援する。 市民との協働により砂の美術館に砂像を制作する。 観光情報発信施設及び砂の美術館の管理運営 		<p>(注1) 事業内容は、緊急性、地域の実情、効果、熟度、有利財源の確保の観点により、毎年ローリング(見直し)する中で変更していくことがあります。</p> <p>(注2) 事業費(財源内訳)は、社会経済情勢の推移や行財政改革の推進、中長期的な財政事情などにより、毎年ローリングする中で見直しを行い、当該年度の予算編成で精査することとなります。</p>
事業の概要						
事業の対象者(交付先)	該当団体					
事業費(百万円)	H19決算額	H20予算額	H21予算要求予定額	H22予算要求予定額	H20~H22合計	
百万円未満の事業費は、百万円に切り上げています。	39	102	102	102	306	
財源内訳(アット)						
一般財源	14	27	27	27	81	
国庫支出金						
県支出金		1	1	1	3	
起債(地方債)	24					
その他(寄付金等)	1	74	74	74	222	
目標値	各種イベントの開催	<ul style="list-style-type: none"> 砂丘サンドボード大会 砂丘リユージョン 	<ul style="list-style-type: none"> イベント支援:5事業 砂の美術館開館:278日 	<ul style="list-style-type: none"> イベント支援:5事業 砂の美術館開館:90日 	<ul style="list-style-type: none"> イベント支援:5事業 砂の美術館開館:90日 	
効果(アトム)	鳥取砂丘の観光客入込数	<ul style="list-style-type: none"> 鳥取砂丘入込数 1,400千人見込 	<ul style="list-style-type: none"> 鳥取砂丘入込数145万人 砂の美術館入込数30万人 	<ul style="list-style-type: none"> 鳥取砂丘入込数150万人 砂の美術館入込数20万人 	<ul style="list-style-type: none"> 鳥取砂丘入込数150万人 砂の美術館入込数20万人 	
特記事項			年次の目標数値の変更			